

第14回北海道高等養護学校サッカー大会（8人制）競技規則

1、ボール

- ・一般用5号ボール

2、競技者の人数

- ・1チーム8人で、うち1人はゴールプレーヤー。

3、競技者の用具

- ・F I F Aのルールにより、杖の使用は認めない
- ・選手は、他競技者と区別する為、背番号のついたシャツを着用する。（ビブスの代用可）
- ・ゴールプレーヤーのユニフォームは、他の競技者と区別できる色のものを用いる。また、同色チームのユニフォームの場合については、審判の判断にて片方のチームにビブスの着用を指示する。
- ・危険であったり、競技に支障をきたすおそれのある用具は、使用することができない。
- ・ネックレス、指輪、ピアス、皮革やゴムでできたバンドは禁止、テープで覆うことも禁止。ヘアバンド、柔らかくてパッドが入ったヘッドギア、フェイスマスクは使用可。
- ・眼鏡についてはスポーツメガネまたは、スキー用ゴーグルでカバーすることで着用を認める。

4、審判

- ・主審1名副審2名で行う。
- ・副審は各チーム帯同者が担当する。

5、試合時間

- ・前後半15分、ハーフタイムは5分のランニングタイムとする。
- ・交流戦については、前後半10分、ハーフタイム5分とする。
※同点により勝敗が決しない場合は、PK方式により決定する。
（3名以降サドンデス）

6、選手の交代

- ・選手交代は人数、回数とも自由とする。（メンバー表に記載した交代要員に限る）
- ・選手交代はアウトオブプレー中に行うこととし、主審の承認を得た後に行うこと。
- ・選手が負傷などの理由により、ピッチから出ようとしたり、入ろうとするときは、主審の承認を得ること。

7、プレーの開始および再開

- ・キックオフをするチームの相手チームは、ボールがインプレーになるまで7m以上ボールから離れる。それ以外については、F I F Aのルールの通り。

8、ボールのインプレーおよびアウトオブプレー

- ・F I F Aのルールの通り

9、得点の方法

- ・F I F Aのルールの通り

10、オフサイド

- ・現行ルールで実施する。

1 1、反則と不正行為

- ・ F I F Aのルールの通り
- ・ バックパスルールを適用する。

1 2、フリーキック

- ・ 競技者は、7 m以上ボールから離れる。それ以外はF I F Aのルールの通り

1 3、ペナルティーシュートアウト

- ・ F I F Aのルールの通り

1 4、スローイン

- ・ F I F Aのルールの通り
- ・ 両手でのスローインが困難な人は、片手でのアンダースローインを認める。
- ・ ファールスローに対してのやり直しはしない。

1 5、ゴールキック

- ・ F I F Aのルールの通り

1 6、コーナーキック

- ・ ボールがインプレーになるまでに相手競技者は、7 m以上ボールから離れる。それ以外はF I F Aのルールの通り

1 7、ベンチ

- ・ ベンチには監督、コーチ、選手以外は入らないこと。

1 8、その他

- ・ 競技に関する打ち合わせは監督会議の時に行う。
- ・ 荒天時の取り扱いについては、別途大会本部にて定める。
- ・ 競技に関する不明な点、その他の不明な点は大会本部等に問い合わせること。